

2. 会議及び各種委員会等活動

(1) 公立大学協会図書館協議会平成20年度役員会（福島県立医科大学）

① 第1回（拡大）役員会

期 日 平成20年6月5日（木）

場 所 仙台ガーデンパレス

出席者 20大学28名

- 議 題
- 1 第40回（平成20年度）総会の運営について
 - 2 第40回（平成20年度）総会協議事項について
 - 3 その他

② 第2回（拡大）役員会

期 日 平成20年11月28日（金）

場 所 福島テルサ 4階研修室「すりかみ」

出席者 11大学16名

議 題 【報告事項・確認事項】

- 1 平成20年度事業報告（総会以降）
- 2 相互協力委員会報告
- 3 HP委員会活動報告
- 4 地区活動報告
- 5 関係委員会等報告
- 6 その他

【審議事項】

- I
 - 1 平成21年度総会等日程（案）について
 - 2 公立大学図書館職員研修会について
 - 3 平成21年度以降の役員について
 - 4 平成21年度の関係委員会等派遣委員について
 - 5 その他
- II
 - 1 事業の見直しについて
 - 2 その他

(2) 平成20年度相互協力委員会（大阪府立大学）

① 委員館

委員長館 大阪府立大学

委員館 札幌医科大学

名古屋市立大学

大阪市立大学

② <報告内容>

I PULC 公私立大学図書館コンソーシアムについて

- ・PULC 公私立大学図書館コンソーシアムのホームページ

<http://cork.wul.waseda.ac.jp/pulc/>

・参加大学

平成21年2月9日現在 317大学

うち、公立大学42大学

・公立大学側幹事館

関東地区 横浜市立大学学術情報センター

関西地区 大阪市立大学学術情報総合センター

大阪府立大学学術情報センター

・版元との交渉について

事務局の早稲田大学を中心に関東地区の幹事館（横浜市立大学が参加）で版元と交渉
版元説明会

関東地区 9月19日（金）明治大学にて開催

99大学参加 うち、公立大学8大学

関西地区 9月17日（水）大阪市立大学にて開催

49大学参加 うち、公立大学11大学

参加版元 21社

提案概要については、相互協力委員会からのお知らせ20-1 参照

・PULC 全体会の開催

平成20年12月19日（金）早稲田大学にて開催

60大学参加 うち、公立大学5大学

II ICOLC 国際会議への派遣

第10回ヨーロッパ大会

日 程：平成20年10月19日～22日

場 所：ミュンヘン（ドイツ）

派遣者：横浜市立大学学術情報センター

私立大学（早稲田大学）から別に1名参加

今後の予定

第11回ヨーロッパ大会

日 程：平成21年10月25日～28日

場 所：パリ（フランス）

派遣者：公立大学、国立大学から各1名参加

(3) 平成20年度HP委員会（大阪市立大学）

① 委員名

委員長 大阪市立大学

（サーバシステム管理者兼HPコンテンツ管理・更新担当館）

委 員 首都大学東京

横浜市立大学

名古屋市立大学

大阪府立大学

ワグナー館 福島県立医科大学（会長館）

② 活動内容

協議はメーリングリストを使った電子メール会議にて行い、以下の更新を行なった。

- | | |
|------------|---|
| 2008/04/03 | ・平成20年度公立大学協会図書館協議会会長館をお知らせに追加 |
| 2008/04/03 | ・平成20年度総会等のスケジュールをお知らせに追加 |
| 2008/04/03 | ・平成20年度年間スケジュール、協議会概要を更新 |
| 2008/05/09 | ・福岡女子大学の附属図書館規則を更新 |
| 2008/06/20 | ・公立大学の動向をお知らせに追加 |
| 2008/06/20 | ・新潟県立看護大学図書館の規則を更新 |
| 2008/06/20 | ・平成20年度年間スケジュールを更新 |
| 2008/10/31 | ・会報39号（平成19年度）を会報に追加 |
| 2008/12/02 | ・平成20年度研修会報告を会議録に追加 |
| 2008/12/12 | ・図書館名簿・概要を平成20年度版に更新 |
| 2009/01/19 | ・会報39号（平成19年度）の一部（3-4 京都府立医科大学分）
加筆修正 |
| 2009/02/04 | ・平成19年度公立大学学術情報基盤実態調査表 附属図書館編 |
| 2009/02/10 | ・平成19年度公立大学学術情報基盤実態調査表
コンピュータ及びネットワーク編 |

(4) 国公立大学図書館協力委員会（横浜市立大学）

① 委員長館 早稲田大学（平成19年8月1日～20年7月31日）

千葉大学（平成20年8月1日～平成21年7月31日）

② 委員館（*は常任幹事館）

ア 国立大学 *東京大学、*千葉大学、京都大学、名古屋大学

イ 公立大学 *横浜市立大学、首都大学東京、大阪市立大学

ウ 私立大学 *早稲田大学、*慶應義塾大学、中央大学、帝京大学、大阪学院大学、
龍谷大学

③ 会議

ア 本委員会

○第64回国公立大学図書館協力委員会

平成20年7月25日（金）（大阪学院大学）

・次期委員長の選出について

平成20年度委員長館は、千葉大学に決定（平成17年度から、委員長館は国立・公立・私立の順）。

・懇談

SCOAP³について。

○第65回国公立大学図書館協力委員会

平成20年11月11日（火）（国立情報学研究所）

- ・委員長館会務報告
- ・各種委員会、関係協議会等報告
- ・平成19年度決算報告書(案)について
原案どおり承認。
- ・平成20年度予算(案)について
原案どおり承認。
- ・監事館の選出について
首都大学東京と駒澤大学を選出。

イ 常任幹事会

○平成19年度第2回常任幹事会

平成20年7月25日(金)(大阪学院大学)

- ・第64回国公立大学図書館協力委員会の議事について

○平成20年度第1回常任幹事会

平成20年11月11日(火)(国立情報学研究所)

- ・第65回国公立大学図書館協力委員会の議事について

ウ 国公立大学図書館協力委員会常任幹事館と国立情報学研究所との業務連絡会

○平成20年度第1回

平成20年5月20日(火)(国立情報学研究所)

- ・学位論文の電子化について
- ・電子コンテンツのアーカイブについて
- ・C i N i i の現況について
- ・N A C S I S - C A T / I L L の現況について
- ・シングルサインオン実証実験の実施について
- ・国立情報学研究所 教育研修事業の現況について

エ 国立国会図書館関係

○第7回国立国会図書館と大学図書館との連絡会

平成20年10月10日(金)(国立国会図書館本館)

- ・「学位論文電子化の諸問題に関するワーキンググループ」設置要綱の改訂について
原案どおり承認。
- ・「国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会」のあり方について
大学図書館側から改善要望が出され、国立国会図書館で検討することとなった。
- ・当連絡会の開催方法について

年3回を原則とするが開催時期は固定しないので、実務的協議の場として活用していく。

○第8回国立国会図書館と大学図書館との連絡会

平成21年3月2日(月)に国立国会図書館本館で開催予定

○国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会

平成20年12月8日(月)(国立国会図書館本館)

- ・「国立国会図書館と大学図書館との連絡会」の活動報告
- ・国立国会図書館長の基調報告

- ・東京大学附属図書館長の基調報告
- ・意見交換

(5) 国公立大学図書館協力委員会「大学図書館著作権検討委員会」(前橋工科大学)
同 「大学図書館著作権検討委員会ワーキング・グループ」

① 委員等

- ・大学図書館著作権検討委員会
 - 顧問 土屋 俊 (千葉大学教授)
 - 主査 松本 和子 (慶應義塾大学)
 - 委員 蔵野 由美子 (東京大学) 大森 輝久 (東京学芸大学)
 - 久保木 宗一 (前橋工科大学) 中元 誠 (早稲田大学)
- ・大学図書館著作権検討委員会ワーキング・グループ (公大図協から派遣)
 - 奈良 厚子 (群馬県立女子大学)
 - 永井 淳也 (茨城県立医療大学)
 - 田中 千尋 (横浜市立大学)
- ・図書館における著作物の利用に関する当事者協議会 (オブザーバーとして参加)
 - 田中 千尋 (横浜市立大学)

② 会議開催状況

- ・「大学図書館著作権検討委員会・ワーキング・グループ」
 - 検討委員会・第1回 (7月3日)、WG・第1回 (12月12日) 第2回 (1月30日)
- ・「図書館における著作物の利用に関する当事者協議会」
 - 第19回 (6月5日)、第20回 (9月24日)、第21回 (12月1日)
- ・「著作権に関する図書館団体懇談会」
 - 第35回 (5月9日)、第36回 (9月1日)、第37回 (11月21日)

③ 委員会及びワーキング・グループの活動内容

ア 委員会

- ・平成19年度関連団体の活動報告
- ・平成19年度会計報告
- ・図書館等の施設における著作権法第31条1号に基づく無許諾複製以外に関する整理
- ・「大学図書館と国立国会図書館との連絡会」における学位論文関係の問題
- ・機関リポジトリをめぐる動き
- ・その他

イ ワーキング・グループ

- ・平成19年度の活動について
- ・「大学図書館における著作権問題 Q&A」の改訂について
 - 大学図書館著作権検討委員会 (親委員会) から「著作権問題 Q&A」に「機関リポジトリ」に関する記述を追加するよう依頼あり。
 - 第2回会議で、機関リポジトリに関する記述等を検討し、検討結果をもとに森委員を中心に年度内に案文を作成することとなった。

- ④ 「図書館における著作物の利用に関する当事者協議会」の会議内容
- ・「発行後相当期間」の個々の出版物への表示方法について・・・個々の出版物にどのように表示をするか検討中。
 - ・図書館における著作権法第35条、42条等に基づく複製について・・・図書館側の考えを整理・提案し、検討中。
- ⑤ 「著作権に関する図書館団体懇談会」
- ・当事者協議会の要望等について、図書館団体で検討・・・図書館における31条以外の複写についての整理を行い、提出。

(6) 国公立大学図書館協力委員会「大学図書館協力ニュース」編集委員会

(神奈川県立保健福祉大学)

① 委員名

主査	青木 利根男	(東京学芸大学)
委員	相原 雪乃	(千葉大学)
	高橋 努	(筑波大学)
	山縣 泰夫	(東京学芸大学)
	蓮見 博	(埼玉県立大学)
	竹内 淳	(神奈川県立保健福祉大学)
	工藤 邦弘	(中央大学)
	辺見 純子	(帝京大学)
	中村 保夫	(大阪学院大学)
	廣瀬 禎恒	(学術文献普及会)

② 発行 国公立大学図書館協力委員会大学図書館協力ニュース編集委員会

③ 編集委員会 (エを除きネット会議による編集作業である。)

ア	平成20年 4月30日	(第29巻1号)
イ	平成20年 6月30日	(第29巻2号)
ウ	平成20年 8月29日	(第29巻3号)
エ	平成20年10月30日	(第29巻4号) 帝京大学
オ	平成20年12月26日	(第29巻5号)
カ	平成21年 2月27日	(第29巻6号)

(7) 国公立大学図書館協力委員会「大学図書館研究」編集委員会

(神奈川県立保健福祉大学)

① 委員名

主査	大場 高志	(一橋大学)		
委員	堀松 恵美子	(東京工業大学)	吉田 佐貴子	(東京大学)
	加藤 晃一	(千葉大学)	藏野 由美子	(東京大学)
	平岡 博	(筑波大学)	山崎 みどり	(東京学芸大学)
	竹内 淳	(神奈川県立保健福祉大学)	高塚 恵子	(静岡県立大学)

上田 裕保 (同志社大学) 市河原 雅子 (関西学院大学)
下澤 計治 (法政大学) 柴尾 晋 (明治大学)
多田 智子 (早稲田大学) 関 秀行 (慶應義塾大学)
Sharon H. Domier (マサチューセッツ大学)

② 発行 国公立大学図書館協力委員会大学図書館研究編集委員会

③ 編集委員会

ア 平成20年 6月24日 一橋大学
イ 平成20年 11月25日 早稲田大学
ウ 平成21年 3月 同志社大学

(8) 国公立大学図書館協力委員会シンポジウム企画・運営委員会 (首都大学東京)

① 委員名

主 査 中元 誠 (早稲田大学)
事務局 今村 昭一 (早稲田大学)
委 員 市古 みどり (慶應義塾大学) 梶谷 泰文 (東京大学)
相原 雪乃 (千葉大学) 中村 美和子 (首都大学東京)

② シンポジウム実施内容

※国公立大学図書館協力委員会と日本図書館協会大学図書館部会との共催

日 時：平成20年11月28日 (金) 10:30～17:00

会 場：パシフィコ横浜 (第10回図書館総合展フォーラム第1会場)

テーマ：オープンアクセスをめぐる－大学図書館と研究者の対話－

参加数：77機関から130名 (うち大学から50校68名)

内 容：

○基調講演：「オープンアクセスのステークホルダー」

慶應義塾大学文学部教授 倉田 敬子 氏

○講 演：「Changing the landscape - various ways of achieving open access」

マックス・プランク電子図書館ディレクター ローラン・ロマリー 氏

○講 演：「Open Access : a challenge for libraries and publishers!」

シュプリンガー社ヴァイス・プレジデント ヴィム・ファン・デア・ステルト 氏

○パネルディスカッション

コーディネーター 千葉大学文学部教授 土屋 俊 氏

パネリスト

日本物理学会刊行委員会委員長・オープンアクセス (OA) 検討分科会主査

東京工業大学大学院理工学研究科教授 奥田 雄一 氏

東北学院大学文学部教授 佐藤 義則 氏

金沢大学情報部情報企画課長 内島 秀樹 氏

慶應義塾大学文学部教授 倉田 敬子 氏

マックス・プランク電子図書館ディレクター ローラン・ロマリー 氏

シュプリンガー社ヴァイス・プレジデント ヴィム・ファン・デア・ステルト 氏

③ シンポジウム企画・運営委員会

第1回

日時 平成20年9月17日(水) 午前11時から

場所 早稲田大学中央図書館会議室

議題 平成20年度シンポジウム企画案について

(9) 学位論文電子化の諸問題に関するワーキング・グループ(大阪市立大学)

① ワーキング・グループメンバー 8名

・大学図書館 3名

国立大学

東京工業大学

公立大学

大阪市立大学

私立大学

早稲田大学

・国公立大学図書館協力委員会 1名 千葉大学

・国立国会図書館 2名

本館、関西館

・文部科学省 1名

・国立情報学研究所 1名

事務局 国立国会図書館

② 今回の任務と任期

今回選出されたメンバーによるワーキング会議の任務と任期は、任務を平成21年秋開催予定の国立国会図書館館長と大学図書館館長との懇談会へ提出する資料の作成とし、それにとともに、任期も平成21年末までとすることが確認された。

③ 取組課題

1) 学位論文メタデータ(記述要素、記述規則等)の標準化及び相互運用(交換)ルールを整備

2) 学位論文基本台帳データベースの構築

上記の2項目を中心に検討していくことが確認された。

(10) 日本図書館協会理事会(横浜市立大学)

2008年度第1回理事会

① 期日 平成20年5月28日(水)

② 会場 日本図書館協会研修室

③ 議事

・2007年度会勢報告について

・2007年度決算報告案について

・2007年度監査報告について

・委員会規程の改正について

以上を承認。

・図書館振興の取組みについて

- ・司書養成科目について
- ・「公益社団法人」への移行について
- ・専門職員認定制度について

(11) 日本図書館協会評議員会（名古屋市立大学）

- ① 期日 平成20年5月29日（木）
- ② 会場 日本図書館協会研修室
- ③ 議事 2007年度会勢報告、決算報告、監査報告
図書館振興の取り組みについて、司書養成科目について
公益社団法人への移行について、専門職員認定制度について

(12) 日本図書館協会大学図書館部会（横浜市立大学）

① 会議

ア 部会総会

○平成20年度部会総会

平成20年5月30日（金）（日本図書館協会会議室）

- ・平成19年度事業報告・決算報告について
原案どおり承認。
- ・部会委員会委員（個人会員）の選出について
選挙は常務理事会が執行することとし、部会臨時総会で行うことを承認。

○平成20年度部会臨時総会

平成20年8月29日（金）（日本図書館協会研修室）

- ・第31期部会委員会委員（個人会員）の選挙について
亀田俊一、逸村裕、佐藤義則、小西和信の4人の候補者について選挙を行った結果、上位3名の逸村、佐藤、小西の各氏が当選、個人会員委員が決定。
- ・平成20年度事業計画案・会計予算案について
事業計画案は、第94回全国図書館大会（兵庫大会）第2分科会の開催、第21回大学図書館研究集会の開催（企画・運営を部会委員会で検討）について提案され、承認。
会計予算案は、収入の部を一部修正して承認。

イ 部会委員会

○平成20年度第1回部会委員会

平成20年5月30日（金）（日本図書館協会会議室）

- ・平成20年度部会総会の議事について

○平成20年度第2回部会委員会

平成20年9月17日（水）（早稲田大学図書館会議室）

- ・大学図書館研究集会の開催について
11月28日に図書館総合展にて開催予定の大学図書館シンポジウムの共催を国公立大学図書館協力委員会に要請することし、研究集会の代替とする（研究集会とは位置づけせず、次年度以降に開催を計画する）。

- ・部会委員会委員（個人会員）の選出に係る規程類の改正について
意見交換にとどめ、継続審議とした。

○平成20年度第3回部会委員会

平成21年1月16日（金）（慶應義塾大学三田キャンパス図書館新館）

- ・大学図書館部会第32期施設会員代表役員の選出について
- ・平成21年度事業計画について
- ・第32期部会委員会委員（個人会員）の選出方法について
- ・第32期部会委員会委員（個人会員）への交通費支援について
- ・大学図書館シンポジウムの経費負担等について

(13) 国立国会図書館図書館資料保存協力懇談会（群馬県立女子大学）

平成20年度内に上記懇談会は開催されなかった。

(14) 国立情報学研究所次世代目録所在情報システム検討ワーキンググループ（首都大学東京）

① 委員等

- ・次世代目録ワーキンググループ

主査	根岸 正光（国立情報学研究所教授）	
委員	佐藤 義則（東北学院大学）	加藤 信哉（東北大学）
	竹内 比呂也（千葉大学）	山本 和雄（東京大学）
	村上 泰子（関西大学）	渡邊 隆弘（帝塚山学院大学）
	安達 淳（国立情報学研究所）	大山 敬三（国立情報学研究所）
	山地 一禎（国立情報学研究所）	早瀬 均（国立情報学研究所）

オブザーバー

古野 奈央子（首都大学東京） 柴尾 晋（明治大学）

② 活動内容

次世代目録所在情報サービスの在り方について、中長期的な視点で検討することを目的に平成19年度よりWGで検討を行っている。

平成19年度の検討結果を、「次世代目録所在情報サービスの在り方について（中間報告）」としてまとめ、NACSIS-CAT/ILL ホームページに公開し、パブリックコメントを募集した。

URL：http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/archive/project/catwg_interim.html

平成20年度も引き続きワーキンググループにて検討を行い、平成20年度末に最終報告を行う予定である。

[主な検討内容]

- ・電子情報資源への対応について（※連携：ERMS 実証実験）
- ・現行システムの書誌データとデータ構造について
- ・API（Application Programming Interface）公開について
- ・NACSIS-CAT 外に存在する書誌データの活用について
- ・共同分担方式の最適化に向けた見直しについて（※連携：発生源入力実験）
- ・その他

③ 会議開催状況

- 第1回 日時：平成20年7月15日（火）
場所：国立情報学研究所 20階 講義室1
- 第2回 日時：平成20年10月24日（金）
場所：国立情報学研究所 20階 講義室1
- 第3回（予定）
日時：平成21年2月17日（火）
場所：国立情報学研究所